

## 令和6年度 第2回加古川養護学校運営協議会 議事録

1 日 時：令和6年10月9日（水）15：30～16：30

2 場 所：加古川養護学校多目的1

3 参加者：上荘町町内会連合会代表（議長）、社会福祉協議会代表、学校医、PTA会長  
兵庫大学教授（新規）、学校長、教頭、教務主任

### 4 議事録

（1）学校長あいさつ

（2）委嘱状交付

（3）本校の教育活動について

①パワーポイント資料・映像による説明

②協議（各委員からの主な意見・質問等）

- ・校内キャンプを実施し宿泊することをなくしていこうという動きがある中、宿泊を行っていることはとても素晴らしい。（大学教授）
- ・Dr. が委員に入っておられることが素晴らしい。（大学教授）
- ・最先端のロボットを使った遠隔授業等、ICTを活用した取組み等もとてもよい活動だと思う。（大学教授）
- ・数年ぶりに加養祭りを再開した。卒業生にも参加してもらったことはよかったと思う。本校の子どもたちは、卒業後学校の施設のように充実した環境と同じような中で活動に参加することができにくい。街中に多目的トイレと言われるものはあるが、ベッドが置かれていないため、外でオムツ交換が出来ない。そのため、卒業生が本校に集まって、行事に参加できることはとても喜ばれる。（PTA）
- ・ブログ等でタイムリーに学校の様子を配信しているとあったが、どれぐらいのアクセス数か。（社会福祉協議会）

→修学旅行のみであれば、2日間で2800を超えるアクセスがあった。（学校長）

※かこようブログへのアクセス数28065（10月9日現在）

行政機関のHPにアップしてはどうか。

→保護者の中には、公開することを望まない方もいらっしゃるため、限定としている。しかし、学校HPでは可能な範囲で公開し、充実させていっている。（学校長）

- ・トライやる新規事業所開拓については、本人の希望は通るはず。事業所は、実態に合わせて、どうすれば希望が叶うのか等、工夫は必要であるが考えてくれる。（社会福祉協議会）

→来年度以降、新規事業所開拓について、相談に乗っていただくことは可能か。(教頭)

もちろん可能である。(社会福祉協議会)

- ・コロナ前は、地域との交流がもっとあった。感染等について、いつまで活動に制限を持たせるのか。様々な団体がここ数年で解散していつていることもあり、出来るだけ早く元の状態に戻さなければ、戻しにくくなってくる。やるなら早期がよい。(町内会連合会)

→今年行うパワーアップ事業の中で、見土呂のフルーツを販売できたりするとよい交流になる。(学校長)

両荘みらい学園との交流について、今年度から対面での交流を行う予定であったが、まだリモート。次年度からは対面で行いたい(学校長)

感染状況等、足立委員にも相談に乗っていただきながら、様々な活動の幅を広げていきたいと考えている。(教頭)

- ・子どもたちを指導するという立場で考えたときに、ハード面は非常によく整えられている。教育として、ソフト面について、子どもたちに具体的にどう関わっていくか。修学旅行など行事におけるその子どもの課題等、個別の指導計画にどう落とし込んでいくか。その部分について、関わって行きたいし、連携させてほしい。(大学教授)

#### (4) その他

次回 第3回学校運営協議会

日時 令和7年2月12日(水) 15:00(予定)

表現会案内

#### (5) 閉会